

ショートアニメ・シリーズ「FUTURE KID TAKARA」

第1話「未来から来た子ども」授業づくりアイデアシート

【第1話のストーリー】

現代に暮らす少女サラは、突然、2100年の未来からやってきた子どもタカラと出会います。天才科学者エイモリー博士が姿を変えたモモンガと共に飛行機ランフォを駆使して地球温暖化について学ぶプロログです。

【はじめに】

21世紀を生き抜くための資質・能力を育むため、子どもたちが自ら課題を発見し、他者と協働しながら解決していく力を育てられるような学び方が注目されています。本教材は、地球温暖化に対し、子どもたちが興味・関心を持ち、自分ごととして考えることができるよう構成されています。

地球温暖化による食料や水の不足、生物多様性の損失、健康被害など、人類の生存に関わる事態が引き起こされるリスクが高まっています。本動画では、サラが地球温暖化の影響で現在地球に起きている氷河の融解や異常気象などを目撃し、温暖化に関心を持ち始めるきっかけを提供しています。

本教材をご活用いただき、先生方と児童・生徒の“協働的な学び”で未来を一緒に考えながら、関心のあるテーマでは「個別最適な学び」として、各自の探究学習等にも繋げていただくことを願っております。

【この動画と関連がある主な学習内容・学年】

地球温暖化について現在の学習指導要領(平成29年告示)の中では、以下の学年・内容などで取り上げられています。

- ・小学校6年理科「人と環境」
- ・小学校家庭科「環境に配慮した生活の工夫」
- ・中学校3年理科「自然環境の調査と環境保全」
- ・中学校技術「生物育成に関する技術」など

また、「総合的な学習の時間」や「道徳」でも活用できます。

【アニメを使った環境教育教材の特徴】

日本が世界に誇るアニメーションは、子どもたちにとって親しみやすく、このテーマに関心がない子どもも興味をもって視聴できます。

またこの無料のアニメ教材は、1話が5-6分とコンパクトで、家庭での学習や自主学習として、ちょっとした隙間ができたときに気軽に視聴することが可能です。

子どもたちが地球温暖化に対する関心を高め、深掘りして考えるきっかけとして、「FUTURE KID TAKARA 第1話」(プロログ)を、ご利用ください。

関連動画として、全11話をダイジェストにした予告編(3分)や主題歌「地球のなみだ -FUTURE KID TAKARA-」(NHK「みんなのうた」で放送。作詞:俵万智 作曲:前田泰弘)の動画もお使いいただけます。主題歌は、二部合唱できるような楽譜もあります。いずれも公式HPをご参照ください。

<https://sdgs.nhk-ep.co.jp/futurekidtakara/>

さらに、第2話から第11話は、それぞれテーマを明確にして、より学びを深めていただける構成となっております。1話完結ですので、順番に見るだけでなく、関心のあるテーマを選び、組み合わせて使うこともできます。ぜひ、これから地球温暖化の時代を生きていくことになる子どもたちと一緒に、気候変動問題が「自分ごと」になるよう、アニメ教材をご活用いただければと思います。(子どもたち向けのワークシートには、ワード版もありますので、ご自分の授業の組み立てや地域の実情に合わせて、適宜、文言や枠の大きさを自由に変更してお使いいただくことも可能です)

【本教材の授業での使い方の例】

本教材(第1話 約6分)を活用した授業の流れの一例です。

学習内容	別のアプローチ
1. 動画を見る前に 動画を見る前にワークシートで、これまでに知っていることを書き出します。	先に動画を見てから、まとめて書くことも可能です。
2. 動画を見る 動画を視聴します。	適宜、一時停止をしながら確認することも可能です。
3. 動画を見た後に 動画を見た後、再度個人での考える時間、または複数人のグループでの話し合いの時間を設けます。必要に応じて、自身の結論を導くために他の事例などをインターネットなどでの調べ学習なども行ってください。	動画を見終わって、まず素直な感想や、印象に残ったセリフについて語り合うところから始めていただくのも良いと思います。
4. 教室内で共有する 何人か、またはいくつかのグループの代表が、根拠とともに考えをまとめて発表し、教室内で共有します。	教室内で共有した後、あらためて子どもたち一人一人に自分の考えを書いてもらうやり方もあります。

※本教材を単体で使うこともできますし、他の話や主題歌の動画と組み合わせて総合学習や探究学習に使うことも可能です。

※この流れはあくまで一例です。先生方のご指導される学校の実態にあわせてご活用をお願いいたします。

【ワークシートの3問をより深めた追加の問いかけの例】

これまでの学習内容に応じて、以下のような追加の問いを立てることも可能です。

★100年後の地球について、未来から来たタカラに聞いてみたいことを考えてみましょう。

★「今の地球は美しいはずですよね？」というタカラの言葉を、どう思いましたか？

★教室の中にあるもので、エネルギーを消費しているものは何か考えてみましょう。

また、その中でもエネルギーを最も消費しているものは何か考えてみましょう。

【参考資料】

子どもたち向け			
サイト名	運営	QR	URL
未来の天気予報	国連開発計画		https://www.undp.org/ja/japan/press-releases/weather-kids-japan
地球の未来と「賢い選択」	環境省		https://www.youtube.com/watch?v=DDSPobjCH3A&list=PLMXIbKG8KT1PN1EfpTyjDgl8Bimkh9GCr#
地球、だいじょうぶ？	長野県地球温暖化防止活動推進センター		https://nccca.or.jp/about/kodomo3/
先生向け 環境教育関連サイト			
地球温暖化まなびBOX	全国地球温暖化防止活動推進センター(JCCCA)		https://www.jccca.org/climate-change-education/manabi-box
環境学習STATION	環境省		https://policies.env.go.jp/policy/eco/
デコ活	環境省		https://ondankataisaku.env.go.jp/dekokatsu/



#1 「未来から来た子ども」ワークシート

年 組 名前

① これまでに知っていたことをまとめてみましょう

あなたの生活や身の回り、ニュースなどを通じて、地球温暖化について知っていることや感じていることを自由に書いてみましょう。

② 映像を見て新しく知ったことから考えてみましょう

2100 年、あなたは何歳になっていますか？ 2100 年はどんな世界になっているか想像してみましょう。

③ グループや学級みんなで考えてみましょう

今のあなたの生活を振り返り、温暖化をくい止めるためにどんな行動をしていきたいか友達と話し合い、考えたことをまとめてみましょう。